

4月1日の学習会の様子です。

テーマは「認知症について」でした。認知症とは、病名ではなく認識したり、記憶したり、判断したりする力が障害を受け、社会生活に支障をきたす状態の事です。アルツハイマー型認知症は進行が速く、物忘れの自覚をしていない、探し物を誰かに盗まれたと思えます。また、うつ病の場合は答え方が否定的、思考が自罰的、自責的に対し、アルツハイマー型の場合は答え方がつじつまを合わせようとする、思考が他罰的、他責的です。こういった症状が現れた場合、地域包括支援センターでは、認知症初期集中支援チームがあり、確定診断、ケア等につなぐなど半年間のサポートを受けることができます。基本チェックリスト、脳の健康チェックリストなどを活用し、認知症の早期発見をしましょう。



今月も沢山の人が学習会に参加してくださいました。
また来月もお会いしましょう！